

ジオパークの 看板 を新しくしています！



張替え前の総合案内看板は、すべて同じデザインでした。



洞爺湖有珠山ジオパークでは、平成22～23年にかけて、ジオパーク内の27か所に総合案内看板を設置しました。

「ジオパークってなに?」「どの範囲がジオパークなの?」「どこが見どころ?」といった、ジオパーク全体についての情報を多くの人に知ってもらうための看板です。

設置から10年が経過し、施設や地図の更新が必要となったことから、看板の内容の見直しや案内機能を充実させました。見る人が必要な情報を得やすい「使える看板」として、看板の設置場所から近い施設や散策路を中心に掲載しました。

順次、張替えを進めていて、令和3年度中にすべての総合案内看板が新しくなる予定です。



上段：看板設置場所から近い見どころや散策路を紹介

中段：テーマと地図。現在地もわかりやすく表示

下段：看板から近いおすすめ施設の詳細

設置場所に合った情報を表示した新しい総合案内看板。立地場所に合わせて1枚1枚、掲載している情報が異なります。スマートフォンなどでQRコードを読み取ると、さらに詳しい情報が得られるようになっています。

洞爺湖有珠山ジオパークは、伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町の全域です。このエリアの中にある、大地の変動や人間の歴史に関わる展示施設や道の駅等の案内施設をジオパーク関連施設として紹介しています。

